

報道資料

平成26年10月15日
奈良県消防救急課 消防救急係
担当：中谷・阿知羅
直通：0742-27-8423
内線：2273・2279

秋季全国火災予防運動について

1 目的

この運動は、火災が発生しやすい時季を迎えるに当たり、火災予防思想の一層の普及を図り、もって火災の発生を防止し、高齢者等を中心とする死者の発生を減少させるとともに、財産の損失を防ぐことを目的とする。

2 防火標語（平成26年度全国統一防火標語）

『もういいかい 火を消すまでは まだだよ』

3 実施期間

平成26年11月9日（日）から11月15日（土）までの7日間

4 住宅防火 いのちを守る 7つのポイント

3つの習慣

- 寝たばこは、絶対やめる。
- ストーブは、燃えやすいものから離れた位置で使用する。
- ガスこんろなどのそばを離れるときは、必ず火を消す。

4つの対策

- 逃げ遅れを防ぐために、住宅用火災警報器を設置する。
- 寝具・衣類及びカーテンからの火災を防ぐために、防炎品を使用する。
- 火災を小さいうちに消すために、住宅用消火器等を設置する。
- お年寄りや身体の不自由な人を守るために、隣近所の協力体制をつくる。

5 各消防本部の取り組み

各消防本部及び非常備村において、期間中に、住宅防火対策を主とした行事、消防訓練等を実施。

（詳しくは、各消防本部の予防課までお問い合わせください。）

6 問い合わせ先

県消防救急課

TEL: 0742-27-8423

名 称	電話番号
奈 良 市 消 防 局	0742-35-1192
行事等の実施予定	名称 平成26年度 奈良市消防局「防災フェア」
	実施期間・日時 平成26年11月9日（日）10時～12時
	実施場所 奈良市八条五丁目404-1 奈良市消防局
	過去の実施状況 平成19年に第1回目を実施し、今回8回目
	行事等の内容
	火災予防思想の一層の普及を図るため、市民の方々と直接触れ合い、消防を身近なものに感じ理解して頂くことを目的とする。 (1)オープニングセレモニー (2)屋外会場 ①訓練展示 ②車両展示 ③紙芝居 ④てんぷら油火災 ⑤非常食の試食 (3)屋内会場(防災センター)①煙の体験 ②地震の体験 ③台風の体験 ④水消火器での当て

名 称	電話番号
生 駒 市 消 防 本 部	0743-73-0119
行事等の実施予定	名称 幼年消防クラブによる防火パレード
	実施期間・日時 平成26年11月10日（月）10時30分～11時30分
	実施場所 生駒市元町1丁目 ぴっくり通り(アーケード)
	過去の実施状況 2回目
	行事等の内容
	幼年期に火災に対する正しい知識を身につけ、市民に火災の減少を訴える広報を行い、防火知識の向上を図ることを目的とする。 (1)オープニングセレモニー (2)エンゼル幼稚園幼年消防クラブ防火演技 (3)商店街、火災予防協会役員、消防職員、消防団による広報用防火啓発品の配布 (4)住宅用火災警報器設置推進広報

名 称	電話番号
奈良県広域消防組合消防本部	0744-26-0119
名称	第40回親子祭り
実施期間・日時	11月3日（月）9時～15時
実施場所	大和郡山市城内町2番地の4(奈良県立郡山高校 学舎運動場内)
過去の実施状況	約31年前から継続して実施
行事等の内容	住宅用火災警報装置の推進及び消火器取扱訓練を実施。
名称	管内幼年消防クラブ員による防火キャンペーン
実施期間・日時	11月10日（月）
実施場所	五條市北山町 五万人の森公園内
過去の実施状況	3回目
行事等の内容	管内幼年消防クラブ員による防火に対する誓いの言葉、防火の歌 ①煙体験ハウスでの煙体験 ②起震車による地震体験 ③消防車からの放水体験 ④はしご車搭乗体験 ⑤消防職員によるポンプ操法・放水・降下訓練の展示。
名称	幼年消防クラブ防火パレード
実施期間・日時	11月12日（水）10時40分～11時30分
実施場所	橿原市 近鉄大和八木駅周辺
過去の実施状況	毎年実施
行事等の内容	橿原市幼年消防クラブ・橿原市消防団・橿原市防災安全協会・橿原消防署によるパレード。 パレード終了後、幼年消防クラブ員と消防車両による記念撮影。
名称	消防フェスタ
実施期間・日時	11月16日（日）10時～15時(雨天時縮小)
実施場所	大和高田市幸町2番33号（奈良県産業会館北側駐車場）
過去の実施状況	平成18年から毎年実施
行事等の内容	①消防車両展示(支援車等) ②消火体験 ③煙中体験 ④応急手当体験 ⑤ガス機器安全コーナー ⑥ペーパークラフト配布 ⑦アクアボールすくい ⑧ウォータークラリー ⑨住宅用火災警報器推進PRコーナー 専用ブースでは実器の展示及びリーフレットを配布し、 住宅用火災警報器について来場者に理解を深めてもらう。また、来場者と積極的に会話することにより質問、疑問点について詳細な説明をする等、一歩進んだPRを実施する。